

## 令和7年度 港湾施設の設計等に関する技術支援業務（簡易公募型プロポーザル方式）

技術提案書の提出者の選定通知日：令和7年3月31日 特定通知日：令和7年5月16日

新潟港湾空港技術調査事務所

評価項目	評価の着目点				配点	(一財)沿岸技術研究センター				
				建設コンサルタント等A等級						
				評価点						
予 経 験 管 理 及 び 技 能 能 力 者 の 予 定 管 理 能 力 者 の 資 格 要 件 資 格 者 者 業 績 実 業 績 成 表 彰	管理技術者	資格要件	技術者	技術者資格等、その専門分野の内容	8	7.0				
		業績実		平成26年4月1日から本業務の公示日までの同種又は類似業務の実績の内容	12	12.0				
		業績成		令和2年度から令和5年度までに完了した請負業務成績評定点（技術者評定点）の平均点	25	22.5				
		表彰		・優良表彰 令和2年度から令和5年度までに完了した建設コンサルタント等業務に係る優良技術者表彰 ・災害活動への表彰・感謝状 令和2年度から令和6年度に受賞した災害対策関係功労者表彰、災害活動への感謝状 ・海外インフラプロジェクト技術者表彰 令和2年度から令和5年度までに受賞した建設コンサルタント等業務の海外インフラプロジェクト技術者表彰（大臣賞・奨励賞） 上記のうちいづれか高い評価	5	0.0				
	小計（予定技術者）				50	41.5				
	実施方針 表・ ・実 そ施 のフ 他口 ・ 工 程	業務理解度		目的、条件、内容の理解度が高い場合に優位に評価する。	20	14.7				
		実施手順		業務実施手順を示す実施フローの妥当性が高い場合に優位に評価する。	10	6.0				
		業務量の把握状況を示す工程計画の妥当性が高い場合に優位に評価する。			10	7.3				
		その他		有益な代替案、重要事項の指摘事項がある場合に優位に評価する。	10	8.7				
	小計（実施方針）				50	36.7				
特定テーマに対する技術提案	全体	実施方針等を含めた技術提案全体の整合性		実施方針等を含めた技術提案全体の整合性が高い場合に優位に評価する。	20	12.0				
	特定テーマ1	ま復 え旧 た工 修事 に設 意計 事を 行被 ける被 う災 現め のを踏	的確性	被災施工現場を想定し、各現場の条件変更等による施工検討・修正設計を速やかに実施するための手法が具体的に記述され、留意事項について適切に記述されている場合に優位に評価する。	10	8.7				
			的確性	着眼点、問題点、解決方法等が適切かつ論理的に整理されており、本業務を遂行するにあたって有効性が高い場合に優位に評価する。	10	7.3				
		特定テーマ2	的確性	提案内容に説得力がある場合に優位に評価する。	10	6.0				
			的確性	提案内容を裏付ける実績や本業務との関連性などが明示されている場合に優位に評価する。	10	6.0				
		動係留 査施 にマ設 おニの けユ利 用留ル 可意へ 事案こ 資のす 作る成 初	的確性	現況係留施設の利用状況の取りまとめ方法及び利用可否判断に資する初動調査の着目点が具体的に記述され、留意事項について適切に記述されている場合に優位に評価する。	10	7.3				
			的確性	着眼点、問題点、解決方法等が適切かつ論理的に整理されており、本業務を遂行するにあたって有効性が高い場合に優位に評価する。	10	10.0				
			的確性	提案内容に説得力がある場合に優位に評価する。	10	8.7				
			的確性	提案内容を裏付ける実績や本業務との関連性などが明示されている場合に優位に評価する。	10	6.0				
小計（特定テーマに対する技術提案）				100	72.0					
技術評価の配点合計（200点満点）				200	150.2					
参考見積（業務コストの妥当性） 提示した業務規模と大きくかけ離れていないか。				○or×	○					